

世田谷区立砧中学校 校長室だより
令和4年 4月 1日
第 1 号
校長 大坂 崇

初めまして、大坂 崇です。
八王子市立砧中学校から来ました。本校で10校目、管理職としては、渋谷・新宿・八王子に続き4校目です。
元々中学校数学の教員ですが、小学校の校長も経験しました。よろしくお願いします。

よろしくお願いします

本年4月1日付で、砧中学校に着任した、大坂 崇です。
よろしくお願いします。

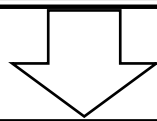
地球上で70億以上ともいわれる人々が暮らしている中、今、この砧中学校に集まった教職員。この組合せで今ここにいるのは、本当に偶然のことです。

人と人との「出会い」は、必ず「別れ」で終わります。

だからこそ、今回の皆さんとの出会いを、「縁」を大切にしたいと思います。

学校は・・・

「学び続ける姿勢」と「人間関係づくり」を学ぶ場所
だと思えます



< 皆さんと一緒に「学校づくり」をするために >

1 組織としての対応

教職員は一人ではありません。

いろいろなことがあったとき、一人にせず、組織で支えましょう。

2 生徒の成長のために語り合える教職員

学校は、生徒一人一人の成長の場。

生徒の成長のために（愚痴もあると思いますが）、前向きに「どんなビジョンを持つか」「何ができるか」「何をするか」を積極的に語り合える教職員でいましょう。

3 他の教職員への意識

生徒の強みを伸ばし、弱みを支えるのが教師。

教職員間も同じ。互いの強みを理解し伸ばす、弱みは互いにカバーします。

そのため、期限や時間等、他の教職員の仕事に影響がないよう意識しましょう。

仕事の効率化や時間や期間による仕事の配分の工夫についても考えましょう。

4 情報の共有

大切なのは「ほう・れん・そう・き」（報告・連絡・相談・記録）。

互いに情報を、「迅速に」「ざっくりと」共有・記録しましょう。